



# 第45期 株主通信

2023年1月1日～2023年12月31日

オンリーワン画像検査技術で  
世界の製品品質向上に貢献し、  
人々の生活に豊かさと幸福をもたらす

【証券コード：6276】

シリウスビジョン株式会社

## 株主の皆様へ

今年初頭に発生した「能登半島地震」で被災されました皆様、ご家族の皆様、関係者の皆様に心からお見舞い申し上げますとともに、1日も早い復興を祈念いたしております。

2019年にホールディング化からスタートした当社グループの事業再編は、2023年3月にナビタスベトナムの特殊印刷機関連事業の移管を終えました。この間、NATS事業を布施真空株式会社様に、インモールディング事業を株式会社千代田グラビヤ様に、その他の特殊印刷機関連事業と「ナビタスブランド」をツジカワ株式会社様に引き継いでいただきました。無事移管できましたことに感謝いたしますとともに、一連の事業移管先が役職員の整理等を行わず、社員を大切にしている経営に理解の深い優良企業だったことを、株主の皆様にご報告申し上げます。

1980年代後半、「ジャパン・アズ・ナンバーワン」という書籍が書店に並び、日本の将来は安泰と陶醉した雰囲気がありました。時代を牽引した事業のひとつは、産業のコメと呼ばれた日本の半導体製造事業であり、バブル崩壊前は世界シェアの半分を占めていました。世界の企業売上ランキングでも、トップ10に日本企業が半数以上も名を連ねていました。現在はその面影すら見ることはできませんが、凋落の原因について興味深い考察があります。

オランダの社会心理学者ホフステード博士は、「日本は不確実性を回避する傾向が高く完璧さを好む国だ」と分析しています。また、マサチューセッツ工科大学のクスマノ教授は「日本の失敗はソフトウェアを製造業として捉えてしまった」と指摘しています。このふたつの分析から、日本が世界の潮流に乗り遅れ凋落の道を選んだ原因は、変化に即座に追従できる可変性の高い技術や製品を開発・提供し続けることができなかったことにあると考えられます。

当社の中期経営計画では、2026年度売上40億円を達成するために、『探索と深化』を最重要事業方針として掲げています。急激な変化に対応しながら、新技術を追求め、持続的に成長するための次の種を探ることが『探索』に当たりますが、この探索のために、過去4年間に12億円以上の研究開発投資を実行してまいりました。この持続的研究開発投資により生まれた新製品の受注や新規顧客からの引合いが昨年からは急増しており、中期経営計画達成に向けた成長路線に乗る手ごたえを感じています。

シリウスビジョンの「シリウス」星は、おおいぬ座の1等星です。白色矮星に分類される小さな星ですが、地球上から見える一番明るい恒星です。当社の社名は、「小さくても世界に光り輝こう」という気持ちを込めて名付けました。最初は暗闇にたたくみ、どこにあるかさえ分かりませんでした。研究開発投資の成果が出てきた昨年からは、これまでの『探索』活動が正しかったことが確信でき、自信もついてきました。

まだ、目を凝らすとぼんやりと分かる程度かもしれませんが、いずれ夜空を見上げれば、誰でも見つけられる星になれるよう、全力で邁進してまいります。

株主の皆様のご理解とご厚情に感謝するとともに、引き続き、ご支援賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役 辻谷 潤一

2024年3月吉日

## TOPICS

TOPICS

1

### S-Scan GRACE

株式会社シンク・ラボラトリーと共同開発したグラビアシリンダー版検査機は、『S-Scan GRACE』用の検査ソフトウェア『GraceVision』と光学ユニットを採用しました。これらが、同社の自動グラビア製版システムに組み込まれ、2024年4月にデモラインが完成する予定です。単位画素あたり10 $\mu$ m分解能の高精細能力を持ちながらも高速で不具合を検出、AIでの欠陥箇所の自動分類が可能です。製版後の手動検査工程の負担を軽減し、完全自動検査ラインとして構築可能な製品となります。印刷検査は、生産ラインの最後部で実施する機会が多くなっていますが、本件は、印刷前の版の検査を行うことで、試し刷りの結果を全て廃棄するようなことがなくなります。最近話題のSDGsに直接貢献できる製品です。

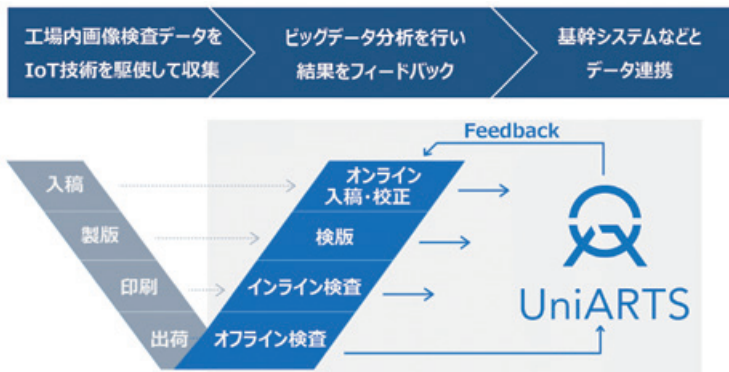


TOPICS

2

### UniARTS

UniARTSは、他社製検査機との接続が可能ですが、既存の検査機に手を加えずに、より高精度な検査と不良流出を無くすることが評価され、採用顧客数が増加しています。また、『S-Scan LNC』や『S-Scan GRACE』など検版機との接続も可能となったため、印刷製造全ラインの検査工程のDXが実現し、工場全体の品質向上に貢献しています。さらに、AI活用を次世代検査機の中核技術と位置付け、AIを包含したDX・クラウドサービスの効率的な開発を行っています。



TOPICS

3

### シニア採用

世の中には長い時間をかけて蓄積した知見やノウハウがあるにもかかわらず、一定の年齢に達すると生活の激変を余儀なくされる場合があります。就業継続は困難として、長年培ったものを捨ててしまうケースや、生活のランニングコストを落とすために地方在住を選ばれる方も散見されます。当社では、こうしたシニアを積極的に採用しています。近年、採用した方は、研究開発の最前線で新技術の中核に関わったり、広い人脈を活かし新しいお客様やなかなか会えない方へ橋渡しをしたり、工場運営の安全知識や防災の常識のレクチャーや、若い管理職や悩んでいる若手を技術的・精神的な面で支えていただくなど、付け焼刃ではない本質を突く活躍でご支援をいただいています。



TOPICS

4

### 内閣府地方創生事務局 地域活性化伝道師

クラウドアプリケーション開発の株式会社ウェブインパクトの社長木村博司は、内閣府地方創生事務局より、地域活性化伝道師に任命されました。豊橋商工会議所青年部主催「情報配信豊橋デラックス化計画」では講師を務め、デジタルマーケティングについて技術者の立場から「DX化にヒーローはいないし正解もない。何度も試行して正解を見つけることが大切」、「デジタルライゼーションはDX化の第一歩。プロセス自体をデジタル化することが必要」と解説しました。また、SNSツールとして人気のインスタグラムについて、特性や活用方法なども伝授しました。



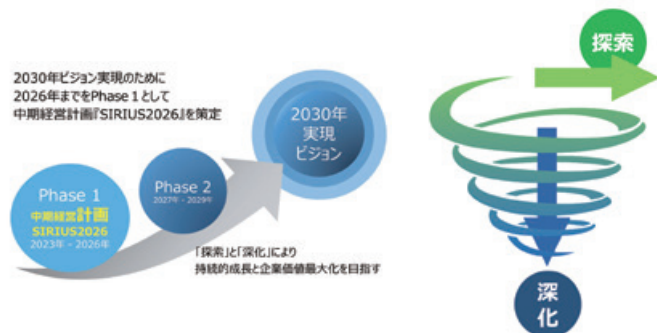
## TOPICS 5 企業見学

2023年3月には東京都八王子市立元八王子中学校から、12月には福岡市立福翔高校から生徒のみなさんが企業見学のために来社されました。「なぜ画像検査が必要なのか」「印刷の不良が流出するとどのような問題があるのか」「どうして印刷エラーが起こるのか」等をご説明、検査機を使わない「目視検査」チャレンジや、画像検査機を実際に動かし検査デモを行いました。生徒のみなさんからは、SDGsへの取り組みや、仕事のやりがい、社会人として大変なことなどの質問がありました。和やかなひとときではありましたが、私たちにとっても有意義な時間となりました。



## TOPICS 6 探索と深化

2023年8月発表の中期経営計画「SIRIUS2026」では、目標達成のために「探索と深化」を進めるとしました。探索は、新製品・新技術により新市場を開拓し、新規顧客の売上シェア増加を目指すこと、深化は、既存技術・標準機により、既存市場へ浸透し、既存顧客のリピート、標準機の販売シェア増加を目指すことです。深い森に分け入っていく探索活動や、一点を深く掘り下げていくのは、販売戦略だけではなく、ハードウェア戦略やソフトウェア戦略、さらに人材戦略まで応用範囲を広げています。



## 会社の概況

(2023年12月31日現在)

商号	シリウスビジョン株式会社
証券コード	6276
所在地	〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜二丁目4番地17
設立日	1966年10月
資本金	100百万円
事業内容	画像検査機、画像検査ソフトウェアおよび 画像検査関連製品の企画、開発、販売、技術支援
従業員数	64名(連結114名)

### ●役員 (2024年3月26日現在)

代表取締役	辻谷 潤一
取締役	日沼 徹
取締役	重田 篤史
取締役	平川 大
取締役	田坂 正樹
監査役	大山 弘
監査役	吉嶋 厚
監査役	鈴木 雅士

## 株式の状況

(2023年12月31日現在)

発行可能株式総数	15,780,000株
発行済株式の総数	5,722,500株
株主数	2,128名

### ●大株主 (上位10名)

株主名	所有株式数(株)	持株比率(%)
シリウスビジョン持株会	396,200	8.26
株式会社ILホールディングス	250,000	5.21
株式会社千代田グラビヤ	236,700	4.93
株式会社日本カストディ銀行(信託EIC)	179,100	3.73
ソジカワ株式会社	150,420	3.14
水元 公仁	150,000	3.13
メッシュ株式会社	144,610	3.01
日本生命保険相互会社	114,400	2.38
辻谷 潤一	107,175	2.23
平木 誠一	87,585	1.83

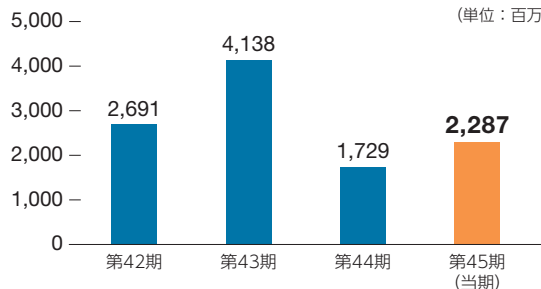
※持株比率は、自己株式(924,823株)を控除して計算しております。

## 財務ハイライト (連結)

### 売上高

22億87百万円

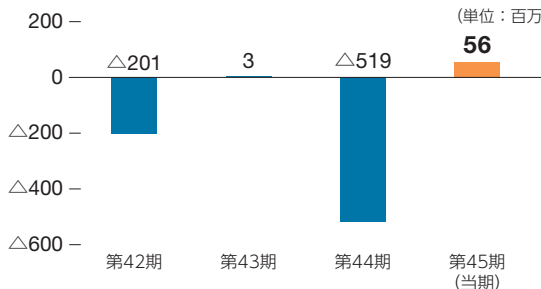
(単位：百万円)



### 営業利益

56百万円

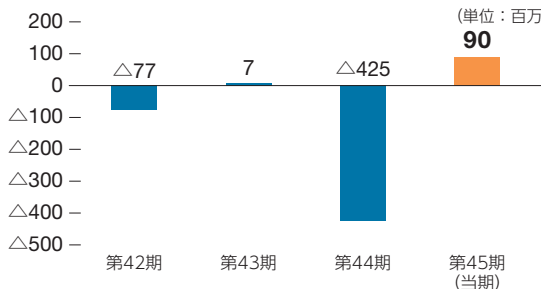
(単位：百万円)



### 親会社株主に 帰属する当期純利益

90百万円

(単位：百万円)



※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 配当について

第45期の配当につきましては、1株につき10円00銭とさせていただきます。

詳しい財務情報は、当社ホームページをご覧ください ▶▶▶

<https://siriusvision.jp>

## 株主総会決議ご通知に関するお知らせ

第45期定時株主総会の決議結果につきましては、当社ホームページ (<https://siriusvision.jp>) での開示をもちまして決議ご通知に代えさせていただきますので、ご了承くださいませようお願い申し上げます。

## 株主メモ

事業年度 1月1日から12月31日まで

期末配当金  
受領株主確定日 12月31日

定時株主総会 3月中に開催

株主名簿管理人  
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
電話 0120-094-777 (通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所 スタンダード市場

公告方法 電子公告により行います。  
公告掲載URL <https://siriusvision.jp>  
(ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じた場合には、日本経済新聞に公告いたします。)

### (ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

シリウスビジョン株式会社